

地域密着型通所介護事業所かんむら

令和7年度 上半期運営推進会議 議事録

日 時：R7年10月2日 14:00 ~ 14:30

場 所：NPO法人 かんむら

出席者：利用者代表

地域住民代表者 山城地区民生児童委員上町担当

通所介護スタッフ

知見者

司会・書記 かんむら居宅介護支援事業所

欠席：甲府市南地域包括支援センター

① 自己紹介

利用者代表

地域住民代表は 山城地区民生児童委員

知見者

② R7年度上半期活動報告

4月

2~5 花壇づくり

4 お花見 於 小瀬スポーツ公園

5月

1 かんむら 15周年（富山、兵庫より先輩方が来所）

2~5 正ノ木祭り

15 パン作り

18 内藤いづみ医師 & 鈴木秀子シスター講演会

19 あんずの実マルシェ

梅干しづくり

26~28 北海道江別市 雪の華 10周年記念

6月

4 岩崎けんいちさん来所

12 畑の土づくり 山梨大学の学生さんと共に

17 避難訓練

18 暑気払い

25 みつばやあんき 10周年祝い
28 焼きそば会 山梨大学 ゼミの学生さん達と
7月
7 七夕
11 池谷 博士 講演会 於 山梨大学 公聴
27 ハンドアロマカフェ 開催 於 かんむら
8月
1 どちペインクリニック リニューアルに伴い内覧
9 沢村一樹様（俳優）カフェにご来店
25 バジルソースづくり
31 かんむら夏祭り
枝豆収穫
ハンドマッサージカフェ開催
9月
5 富山ケアネットワーク事務 送別会 (富山県 にぎやか)
6 スイカ割り
21 小野石材店マルシェ 参加
21 焼きも会
ハンドマッサージカフェ開催

通年事業として

- ・山梨大学大学院 総合研究部 生命環境学域 環境科学系（環境科学・国際流域環境研究センター）ゼミ生との人類学のコラボレーション
- ・薪割り、薪集め
- ・さをり織り教室の開催・ワークショップへの出店
- ・新型コロナウイルス予防啓発事業
- ・地域活動団体との協働事業を展開
- ・畠事業
- ・NPO 法人、一般法人企業 企業サポート事業
- ・カフェ「そらのみち」開店中
- ・各マルシェの開催

③ 事業活動内容等についての質疑

- ・活動はとても多いと感じるが、デイサービスを利用している利用者はどのくらい参加できているのか。

→事業所内での活動は基本的には全員が参加できるよう支援している。

また、外出での活動については全員が一緒に参加できるものは少ないが、利用日の状況など検討して順番に支援を行っている。例としては、墓石フェアーや外食など

- ・ハンドマッサージは月末の週末に定期的に来所してくれており、楽しみにされている利用者も多い。
 - ・敷地内に畠を作りスイカや豆など、またプランターではナスなどの野菜を育て、食事やレクリエーションに活用している。今年の夏は猛暑で野菜作りに苦労した経過があった。
来年度は地域の方にも協力してもらい土作りから行ってはどうか。
 - ・今年度後半には、例年通り行事が計画される予定。しかし、新型コロナ感染症やインフルエンザ感染症も聞かれており、人が集まる時には十分注意していく必要がある。
 - ・これまで事業所内の行事等での感染は見られていないが注意していきたい。
 - ・これまで、いくつかの事業所を併用して利用している方の感染があり、感染者が出ても連絡が来ないことがあった。どのように連携をとっていったらよいのか。家族から連絡が来る前に知らせてほしい。
- 周知方法の検討・・・事業所間の連携、顔の見える関係作り

④ 意見交換

- ・山城地区民生児童委員上町地区担当はボランティアとして活動している。次の3年も担当することになった。地域に受けてくれる若手がいない・・・
- ・12月初旬頃に避難訓練2回目を行う予定
- ・コロナ感染者は週数名程度の受診があり、インフルエンザについても市内で学級閉鎖があった。また、肺結核の感染も聞かれる。
- ・日頃から、感染予防については緊張感をもって対策していく。
- ・感染防護具については、適材適所利用していく。
- ・山梨大学大学院 総合研究部 生命環境学域 環境科学系（環境科学・国際流域環境研究センター） 西田継教授がゼミの学生と来所あり、利用者や職員との交流があり、良い刺激となっている。

- ・次回開催日（予定）：R8年3月頃